

ラブクラブ

～私たちの活動日誌～

Vol.17 田鶴の会

私たち田鶴の会は、大正琴を楽しむグループです。敦賀勇子先生の明るい人柄と情熱的な指導を慕う会員11名で、月2回練習をしております。

文化協会主催の芸能発表会、琴伝流県大会、クリスマス音楽会、おさらい会と年4回の発表の場があります。

大正琴は五線譜の楽譜ではなく数字譜を使います。そのため、音符が読めなくても数字ボタンを押すだけで簡単に奏でられます。演奏する曲のジャンルも幅広く、私たちのグループはクラシックの曲をクリスマス音楽会に演奏しています。

入会時には、やさしい曲での基本レッスンが別にあります。テンポの早い曲もあり難しいと思うかもしれませんが、始めはゆっくりと、慣れてきたらだんだんとテンポを早めていく練習を行い、曲を覚えていきます。また演奏には両手を使うので、認知症の予防になるともいわれています。興味のある方の入会をお待ちしています。



活動メモ

対象者／老若男女を問わず興味のある方

活動日／毎月第2・第4火曜日
午後7時～9時

活動場所／住母家集会所

連絡先／鈴木 幸子

☎78-0071

あとがき

◆お正月、初詣に神社やお寺へ出掛けた人も多いかと思えます。そこでもらえるのが、現在静かなブームとなっている「御朱印」です。御朱印とは、寺社名や本尊などを印と墨で書き記したもので、参拝の証としてもいらいます。◆数年前、友人と秩父の神社へ行ったとき、私だけが御朱印を集めていなかったため、すぐに仲間入り。寺社に参拝するたびに御朱印をもらい、現在60程の数を集めました。御朱印は寺社ごとにデザインがさまざまです。◆数年前、後で見返すのも楽しみのひとつです。また最近では若い女性の間でも流行しているそうです。◆今年も少しでも質のいい広報を皆さんに届けられるよう神仏に祈りつつ、努力していきたくと思います！ (Y)

◆車のフロントガラスが凍結するような寒い冬の朝。すれ違う学生たちも、マフラーや厚手のコートなどで防寒対策をしていました。そんなある日の通勤途中、いつも通り車を運転していると、周りを畑で囲まれた一本道で、ある光景が目に入りました。それは、早朝にも関わらず農家の方々が畑で一生懸命野菜を収穫している姿でした。◆私はふと、実家の朝の食卓に並んでいた「野菜のおひたし」を思い出しました。それは、祖母が、朝食前に畑から採ってきてくれた朝採れ野菜。新鮮な野菜は、一味違った美味しさがありました。◆冬は温かくて美味しい鍋の季節。農家の方々が一生懸命収穫してくださった野菜を、鍋に入れてたくさん食べたと思います。(一)